

CT125 HunterCub用 Center Basket

wca-bsk-l

このたびはお買い上げ頂き有難うございます。

【最大積載量 2kg】
取り扱い説明書

※ご使用前に必ずお読み下さい

◎整備士の資格をお持ちでない方は取り付けを行わないで下さい。

取り付けに関してのお問い合わせはご購入者ではなく取り付けを担当した整備士の方からご連絡下さい。

◎取扱説明書に記載されている指示を無視した使用により事故や損害が生じた場合
当社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け・使用し、当製品以外に不具合が生じてても当社製品以外の部品の
保証はどのような事項も一切負いかねます。

△注意 この表示の内容を無視した取扱いをすると、人的・物的損害が想定される内容を表示しています

- ・作業を行う際は、イグニッションをオフにし、エンジン・マフラーが冷えている時に行ってください
- ・取り付けの際は、その作業に適した工具を使用して下さい。サイズの異なる工具を使用しますと部品の破損・ケガの原因となります。
- ・製品・車体にはエッジ・突起がある場合があります。作業は十分に注意をして行って下さい。

△警告 この表示の内容を無視した取扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性がある内容を示しています

- ・技術・知識の無い方は、作業を行わないで下さい（取り付けミス・部品破損等により事故につながる恐れがあります）
- ・作業を行う際は、水平な場所に車両を安定させ、安全に行ってください（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります）
- ・作業を行う際は、一切の火気を避けて行って下さい（ガソリンへの引火により爆発・火災の原因となります）
- ・製品取り付け前の点検で製品および車両に破損箇所が見つかった場合、無理に取り付け作業を行わないで下さい（車両・製品の破損により事故につながる恐れがあります）
- ・製品取り付け後、走行の際には必ず各部を点検し必要な場合にはネジの増し締め等を行ってください（部品の脱落などで事故につながる恐れがあります）
- ・走行中、異常が生じた場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ走行を中止して下さい（事故につながる恐れがあります）
- ・点検・整備は取扱説明書またはサービスマニュアル等の点検方法・要領を守り正しく行って下さい（不適当な点検整備は事故につながる恐れがあります）
- ・指定した部品以外の使用は一切行わないで下さい（部品破損により事故につながる恐れがあります）
- ・指定トルクがある場合はトルクレンチを用いて確実に作業をして下さい。
（ボルト・ナットの破損、部品の脱落などで事故につながる恐れがあります）

◎デザイン・仕様・価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームにつきましては材料および加工に欠陥がある場合と認められた商品に対してのみ、お買い上げ後保証
期間以内を限度として、修理または交換させていただきます。

◎指示している部品以外との組み合わせによるトラブルの保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

一般のお客様からのお問い合わせに関しては下記メールアドレスより受け付けております。
お問い合わせ内容に加え、ご不明な箇所の撮影画像を添付いただくことで、よりの確なご案内・ご対応をさせていただきます。

info@world-walk.com

（ファイルの拡張子は「JPEG」または「PNG」のみご添付ください。）

ワールドウォーク

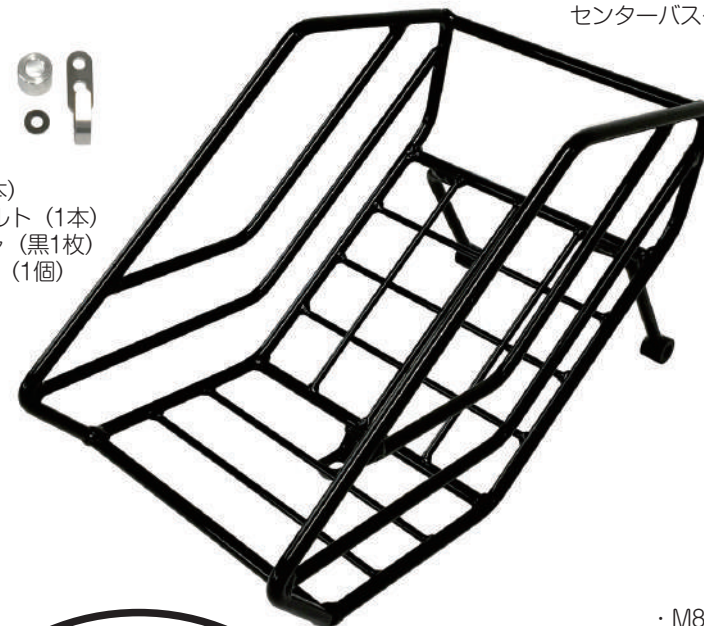
〒134-0085 東京都江戸川区南葛西2-17-2

付属品

センターバスケット本体



- ・フック（1本）
- ・M5×40ボルト（1本）
- ・M5ワッシャ（黒1枚）
- ・21mmカラー（1個）



- ・M8×80ボルト（2本）
- ・45mmカラー（2個）

- ・M6×35ボルト（1本）
- ・M6ワッシャ（小1枚）
- ・13mmカラー（1個）



おまけのミニネット
（約30×30cm）



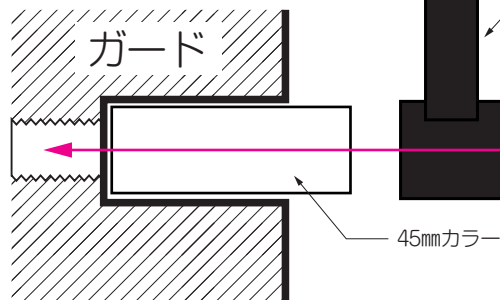
※本製品は必ず積載重量を守ってご使用ください。

※最大積載量の荷物を積む場合は、シートとキャリアの両方に荷物が載るように積載してください。

※本製品お取り付け後は、運行前および定期的に、必ず各部のガタつきチェック・増し締めを行ってください。

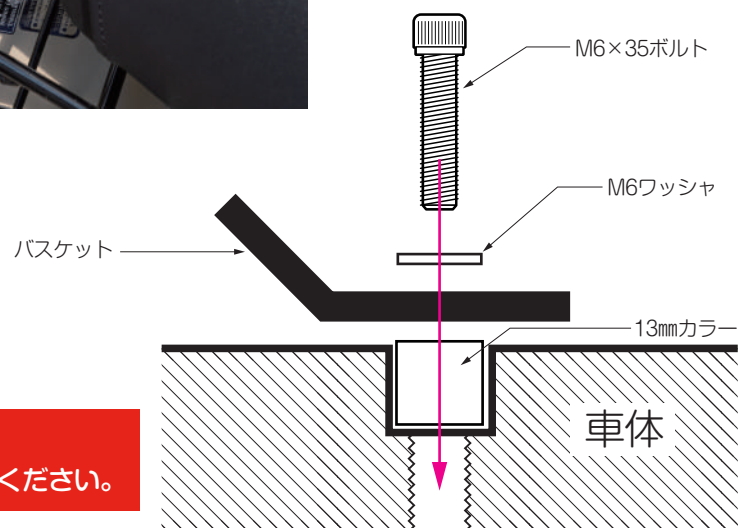
※走行中にガタつきが見られた場合には、無理に走行せず、すぐに車両を停止し正しく取付け直してください。

センターバスケットの取り付け



※各部、純正ナットを外してください。

個々に締め込まず
各箇所を仮留めし
3か所、順に少しずつ
締め込んで下さい。



カウルが割れないよう
トルクのかけ過ぎに、ご注意ください。

フックの取り付け



センターバスケットを取り付け後、最後にフックを取り付けます。

